

三菱自動車、新型1トンピックアップトラック『トライトン』明日発売 ～上級グレードの予約が約9割、専用スタイリングが好評～

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、新型1トンピックアップトラック『トライトン』を、明日2月15日（木）から全国の系列販売会社を通じて販売を開始します。発売に先駆けて昨年12月21日（木）より先行注文の受付を開始し、月販台数計画200台の6倍以上となる約1,300台^{*1}の注文をいただいています。

*1…2月13日時点



新型『トライトン』

新型『トライトン』は1978年に発売された『フォルテ』をルーツとする1トンピックアップトラックで、以来45年間で5世代にわたり約570万台を生産、世界約150カ国で販売してきた三菱自動車の世界戦略車で、日本市場への投入は12年ぶりとなります。

「Power for Adventure」という商品コンセプトのもと、内外装デザインからシャシー、ラダーフレーム、エンジンなどを一新し、2023年7月より生産工場のあるタイで販売を開始。2024年1月にはフィリピンへ投入、今後はオーストラリア、ニュージーランドのほか世界約100カ国へ順次投入していきます。なお、日本市場へ投入するボディタイプはダブルキャブ、駆動方式は4WDのみとなります。

先行注文では、全体の約9割のお客様が上級グレードであるGSRを選択しています。新開発のサスペンションによる良好な乗り心地や優れた操縦安定性、『パジェロ』譲りのスーパーセレクト4WD-II（SS4-II）システムによる悪路走破性はもちろんのこと、バンパーローガーニッシュ、スタイリングバー、ホイールアーチモール等、上級グレード専用パーツによるタフなスタイリングが人気を集めています。販売される世界約100カ国の多くの国では、商用ピックアップトラックとしてお客様を支える『トライトン』ですが、日本市場では様々なアクティビティを楽しむ方や、スタイリングを重視されるお客様からも選ばれるクルマとなっています。また、今回は増車や他社からお乗り換えのお客様が予約の約8割を占め、これまで三菱車をお乗りでなかったお客様にも支持されています。

お客様からは「デザインがかっこよく、他の人が乗っていないので自慢できそう」「仕事の道具も趣味の道具も載せられて頼もしい」といった声が寄せられており、購入を決めたお客様はアウトドアやキャンプ用品、自転車やバイク、サーフボード、カヌーといった道具を載せて新型『トライトン』で趣味の時間を楽しみたいという方が多く、幅広いお客様からご注文をいただいています。

1. 注文状況（2024年2月13日時点）

<グレード別構成比>

グレード	構成比
GSR	88%
GLS	12%

<主要ボディカラー構成比>

ボディカラー	構成比
ホワイトダイヤモンド	32%
ヤマブキオレンジメタリック	27%
グラフィットグレーメタリック	20%

2. タレントのヒロミさんが新型『トライトン』ブランドアンバサダーに就任

タレントのヒロミさんが新型『トライトン』ブランドアンバサダーに就任しました。三菱自動車はヒロミさんをブランドアンバサダーに任命した理由として、当社副社長の中村 達夫は「この新型『トライトン』は自分らしく、かっこよく、ライフスタイルを楽しみ尽くせるクルマです。自分らしい芯を持ちつつ、自然体でご家族も大切に、趣味も思いっきり楽しむヒロミさんにぴったりのクルマだと思い、ブランドアンバサダーに選ばせていただきました。」と説明。

今後、ヒロミさんが新型『トライトン』を「こだわりの相棒」にするべくカスタムしていく様子や、新型『トライトン』でDIY等、多彩な趣味を楽しむ様子を新型『トライトン』スペシャルサイトにて紹介していく予定です。



新型『トライトン』スペシャルサイトはこちら

URL：<https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/triton/special/>

新型『トライトン』車種サイトはこちら

URL：<https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/triton/index.html>

以 上